

各 関 係 機 関 の 長 殿

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻  
分子創薬科学講座 薬化学分野  
助教候補者選考委員会委員長 中山守雄

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻 分子創薬科学講座  
薬化学分野助教候補者の推薦について (依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学では、大学院医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻 分子創薬科学講座 薬化学分野助教 (部局テニ  
ュア・トラック) を選考することになりました。本分野の助教は、大学院及び学部における専門教育と研究に加え教  
養教育にも携わっていただくこととなります。採用予定年月日は、平成25年12月1日を予定しています。

現在、医歯薬学総合研究科では、本分野助教として、以下の要件を満たす方を求めています。

1. 博士の学位を有するか (博士号取得後10年以内)、もしくは採用までに博士の学位が取得可能なこと。
2. 薬化学領域 (有機化学、医薬化学、アミノ酸・ペプチド科学等) における教育と研究に能力と熱意を有し、  
今後の発展が期待できること。
3. 薬学及び薬剤師教育に熱意を有すること。
4. 人格、識見、協調性に優れていること。

なお、下記の授業科目を一部負担していただくことになります。

学 部 : 有機電子論、薬学基礎実習 (合成系) 薬化学の学生実習、教養モジュール教育等  
博士前期課程 : メディシナルケミストリー特論 I・IV等  
特別コース : Bioorganic Chemistry for Environmental Science I・II等

現在、当該専門研究分野に在職する田中正一教授及び大庭 誠准教授と協力して教育研究に取り組むこととなります。  
適任者の推薦につき、ご配慮いただければ幸甚に存じます。

本教員はテニユア・トラック教員としての採用となり、テニユア・トラック期間 (平成25年12月1日~平成  
30年11月30日まで) を経た後、テニユア付与審査に合格した場合はテニユア助教として採用されます。  
また、医歯薬学総合研究科では、現時点では教員任期制を採用しておりますことを申し添えます。

テニユア (助教) 付与基準

- ①テニユア・トラック教員採用日からテニユア・トラック期間が満了する8ヶ月前までの採用期間において、SCI  
またはSSCI掲載雑誌に受理された論文 (原著、総説、症例報告) が2編以上あり、第一著者または第一著者に相当  
する著者である論文が1編以上あること。また、掲載論文のインパクトファクターの総計が10以上あること。
  - ②テニユア・トラック期間中に全国レベルの審査制のある外部研究資金を代表者として獲得した経験を有すること。
  - ③グループ統率力、研究企画力、倫理観の高さ、協調性を有すること。
- ・研究費として初年度950万円程度、次年度600万円程度を提供予定です。
  - ・自立した研究環境の中で研究活動を実施できるよう研究施設及び設備を可能な範囲で優先的に提供します。
  - ・給与は本学職員給与規程の定めによります。

長崎大学は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を歓迎します。

「文部科学省の平成25年度テニユアトラック普及・定着事業による補助対象のため、応募資格は40歳未満であることが必要となります。」

謹白

1. 提出書類・・・書類はすべてA4版で作成してください。

- (1) 履歴書 (写真貼付) [別紙様式1]
- (2) 業績目録 [別紙様式2]
- (3) 主要研究業績 (学術論文等) 別刷・・・・・・・・主なもの3編以内を各5部
- (4) 科学研究費補助金など競争的外部資金受領実績、学術振興会特別研究員採用実績等 [別紙様式3]
- (5) 学部及び大学院における研究及び教育に関する抱負 (1,000字程度) [別紙様式4]
- (6) 推薦状がある場合は同封してください。(様式は問いません。)
- (7) 問合せのできる方2名の氏名と連絡先

2. 締切日

平成25年10月10日 必着

3. 採用予定日

平成25年12月1日

4. 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻分子創薬科学講座 薬化学分野  
助教候補者選考委員会委員長 中山守雄 宛

(長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務係 気付)

提出書類は、封筒の表に「薬化学分野助教応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付してください。

4. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務係  
TEL 095-819-2413 (ダイヤルイン) FAX 095-819-2412

5. 附記

提出頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承の程お願いいたします。

選考の過程において、教育及び研究に関する講演をいただくために、来学願うことがあります。なお、その際の交通費は応募者でご負担願います。また、選考中に別の教育機関の助教等となることを受諾されました場合は、すみやかに委員長宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

## 記 載 上 の 注 意 事 項

### 1. 履歴書 (様式1)

- (1) 本籍地は都道府県名のみ記載してください。
- (2) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記載してください。
- (3) 学位の欄には取得年及び授与された大学名も記載してください。
- (4) 学歴・職歴の欄には、所属研究室等を記載してください。
- (5) 職歴には、外国出張 (半年以上) も記載してください。

### 2. 業績目録 (様式2)

次の区分、次の順序で過去から現在の順に発表年次を記載してください。

#### I. 学術論文 (様式2-1)

- (1) 原著論文・特許・総説・著書に区分し、記載してください。
- (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記載し、本人の部分にアンダーラインを付してください。
- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌、*ibid*などとせずに誌名を記載してください。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載し、承諾書のコピーを添付してください。
- (5) サイエンス サイテーション インデックス (S C I) に採用されている原著論文には、右欄に最新のインパクトファクターを記載してください。

#### II. 学会発表 (様式2-2)

- (1) 学会発表については、発表者全員の名前、演題名、学会名、開催地、開催年月、発表形態 (特別講演 (依頼講演)、一般口頭講演、ポスター発表) を記載し、本人の部分にアンダーラインを付してください。

### 3. 主要研究業績 (学術論文等) 別刷

- (1) 主なもの3編以内を各5部提出願います (コピー可)。但し、著書は、表紙と分担部分のコピーでも差し支えありません。
- (2) 未印刷の論文については、その原稿又はコピーに掲載受理の承諾書を添付してください。
- (3) 別刷は、業績目録 (様式2) の番号を別刷に記載の上、順番に並べて提出してください。

### 4. 科学研究費補助金など外部資金獲得実績、学術振興会特別研究員採用実績 (様式3)

- (1) 科学研究費補助金など競争的外部資金受領実績、学術振興会特別研究員採用実績等を記載してください。

### 5. 学部及び大学院における研究及び教育に関する抱負 (様式4)

- (1) 1, 000字程度にまとめて記載してください。

### 6. その他

様式については、薬学部ホームページ (<http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/indexj.html>) からダウンロード可能です。また、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。但し、大きさはA4版にしてください。

なお、様式中の各項目の幅は、記載内容の多少により適宜変更しても差し支えありません。また、該当する事項がない場合は「なし」と記載ください。